

家族で守ろう! LPガスを正しく使って

安全・安心を願う気持ちは、家族みんな一緒。CO(一酸化炭素)中毒・ガス漏れを防ぐこと、

安心な毎日を!

忘れずに習慣にしていきましょう。

LPガス
人と地球にスマイルを
10月10日はLPガスの日

ガスを再開するときの安全確認

地震などの災害後、ガスを再開するときは必ず次の安全確認を行いましょう。

✓安全チェック 1

ガス漏れやガスの臭いがしていないか

ガス漏れやガスの臭いがするときは使用せず、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブを全て閉めて、「LPガス販売店」か「緊急時の連絡先」へ連絡してください。

✓安全チェック 2

ガス器具に損傷がないか

ガス器具が損傷していたときは使用せず、ガス器具メーカーに修理を依頼してください。

余震や停電に注意して使用しましょう。

ガスメーターが
しゃ断された場合は、
ガスメーターの表示を
確認して、復帰操作を
行ってください



復帰できない場合は、LPガス販売店にご連絡ください。
※ガスメーターの復帰方法など、詳しい情報はLPガス安全委員会ホームページでご確認ください。

異常があれば即連絡!

ガス臭い・ガス漏れなどの異常を感じたら使用をやめ、「緊急時の連絡先」へ連絡を。

※緊急時の連絡先はあらかじめLPガス販売店に確認してください。

緊急時の連絡先は
夜間・休日も対応
緊急時は
30分以内に対応

LPガス安全委員会 / 経済産業省

詳しくはLPガス販売店、またはLPガス安全委員会ホームページでご確認ください。

<http://www.lpg.or.jp/>

家族で守ろう! 1

ガス器具を使うときは
必ず**換気**をしてね♡

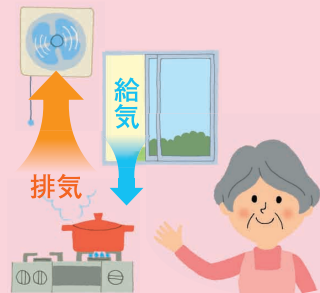
家族で守ろう! 2

必ず目で見て**確認**
点火ミスや誤開放に
気を付けて!!

家族で守ろう! 3

古いガス器具は
忘れず**点検**を
お願いしましうね。

ガス器具を使うときは、換気扇を回してときどき窓も開けて、必ず**換気(給気と排気)**をしましょう。



換気をせず空気(酸素)不足のままガスを使い続けると、不完全燃焼を起こし、有毒なCO(一酸化炭素)が発生します。「無色・無臭」なため、気付かないうちにCO中毒を起こして死に至る恐れもあります。

使っていないガスの元栓のつまみは必ず「閉」にし、**ガス栓カバー**と**ゴムキャップ**をつけましょう。ゴムホースも点検を忘れず、ひび割れや焼け焦げのあるものは交換を。



点火ミスを繰り返すと器具内にガスが溜まり、引火する恐れがあります。点火時は炎が青いことを必ず目で確認して、異常を感じたらすぐにガス器具メーカーへ点検の依頼をしましょう。



※乾電池が切れていると点火できません。

屋内式のガス温水機器は**法定点検**の対象製品となりました。

屋内式のガス温水機器(法律により**特定保守製品**に指定された製品)は、経年劣化による事故を防止するために、法定点検を受けることが求められます。

特定保守製品
屋内式
ガスバーナー付
ふろがま



時期が来たら、メーカーから点検通知を出しますので、**対象製品を購入されたら、必ず同梱の所有者票(登録はがき)を返送して所有者登録をしましょう。**

「安全器具」でもっと安心!

ガス警報器やCO警報器などを設置して、常日頃の安全対策を強化。ブザーや音声で異常を知らせてくれるので安心です。



ガス警報器 CO警報器

※交換期限の5年を過ぎたら新しい警報器と取り換えてください。

「長期使用製品安全点検制度」を利用しよう!

■ 特定保守製品を購入したら

説明を受けましょう

ガス器具購入店にて、制度についての説明を受けます。

所有者登録をしましょう

所有者票をガス器具購入店に渡すか、ガス器具メーカーに郵送して登録しましょう。



所有者票(登録はがき)

点検を受けましょう

点検時期が来ると通知が届きます。ガス器具メーカーに点検(有料)を依頼しましょう。※点検を受けていただくことが法律で求められています。



平成21年4月以前に製造された製品は法定点検の対象外ですが、**お客さまのご依頼があれば**、法定点検に準じた点検を行います。点検・調査・修理・改善(有料)については、ガス器具メーカーにご相談ください。